

小規模企業景気動向調査

[平成26年11月期調査]

～4カ月連続で悪化した小規模企業景況～

2014年12月24日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2014年11月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…4カ月連続で悪化した小規模企業景況…◇

11月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の採算、資金繰りおよび業況DI(景気動向指数・前年同月比)は多少悪化、また、売上額DIは大幅に悪化した。経営指導員から、①円安の影響により、依然、原材料費などコストが増加しているが、価格に転嫁できず、収益を確保するのが困難である、②消費増税後の個人消費に回復の兆しが見られず、地方の景気は低迷しているなどの報告があった。

<製造業> ◇…円安が進行するなか、原材料・電気料などのコスト増が響き、悪化した製造業…◇

製造業は、売上額DIはわずかに悪化、また、採算、資金繰りおよび業況DIは小幅に悪化した。経営指導員から、悪化材料として、①円安の影響により、資材価格等のコスト増に苦しむ事業者が増加している、②とりわけ、食品関連、機械・金属関連、水産加工関連などで、引き続き、原材料費の高騰、電気料金の値上げなどの影響で採算が悪化しているなどの報告があった。また、好転材料としては、①食品関連で、一部でお歳暮などの年末需要により売上額が増加している、②自動車関連で、依然、好調が続いているとの報告があった。

<建設業> ◇…建設資材・原材料価格の高止まり、人手不足によるコスト高などで、大幅に悪化した建設業…◇

建設業は、採算、資金繰りおよび業況DIは大幅に悪化、また、売上額DIは11.0ptもの悪化を示した。経営指導員から、悪化材料としては、①建設資材や原材料費、人件費の高騰により、採算が悪化している、②住宅関連で、新築工事の受注が減少している、③人手不足による受注機会の損失のため、売上額が減少しているなどの報告があった。また、好転材料としては、公共工事や住宅リフォームの受注が増加しているとの報告があった。

<小売業> ◇…個人消費の落ち込みや大手チェーン店等との競争激化などの影響で、低迷が続く小売業…◇

小売業は、資金繰りDIはわずかに改善したものの、採算および業況DIはわずかに悪化し、売上額DIは不変であった。経営指導員から、悪化材料としては、①個人消費の落ち込みにより、売上額が減少している、②大型店、コンビニ、インターネット販売との競合が激しく、小規模小売店の経営は厳しい、③食料品関連を中心に、原材料などの仕入価格が上昇し、収益が圧迫されているなどの報告があった。また、衣料品関連で、一部に、季節の変わり目で好調であった旨の報告もあったが、総じて、好転を示す報告は少なかった。

<サービス業> ◇…消費意欲の低下や材料費等仕入価格の上昇で、悪化に転じたサービス業…◇

サービス業は、採算、資金繰りおよび業況DIは多少悪化、また、売上額DIは大幅に悪化した。経営指導員から、悪化材料としては、①飲食関連で、宴会の減少や材料費の高騰により、売上額および収益が減少している、②クリーニング業で、洗剤などの仕入価格の上昇により採算が取れない、また、個人消費の落ち込みにより、利用を控える傾向がみられるなどの報告があった。また、好転材料としては、宿泊関連で、紅葉時季であったため好調との報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	10月	11月	前月比	10月	11月	前月比	10月	11月	前月比
売上額	▲ 19.8	▲ 24.8	▲ 5.0	▲ 13.5	▲ 14.1	▲ 0.6	▲ 3.6	▲ 14.6	▲ 11.0
採算	▲ 30.2	▲ 33.7	▲ 3.5	▲ 26.7	▲ 30.1	▲ 3.4	▲ 23.7	▲ 29.0	▲ 5.3
資金繰り	▲ 23.4	▲ 25.2	▲ 1.8	▲ 19.9	▲ 22.0	▲ 2.1	▲ 15.9	▲ 21.3	▲ 5.4
業況	▲ 27.5	▲ 31.8	▲ 4.3	▲ 24.5	▲ 26.7	▲ 2.2	▲ 11.9	▲ 20.5	▲ 8.6

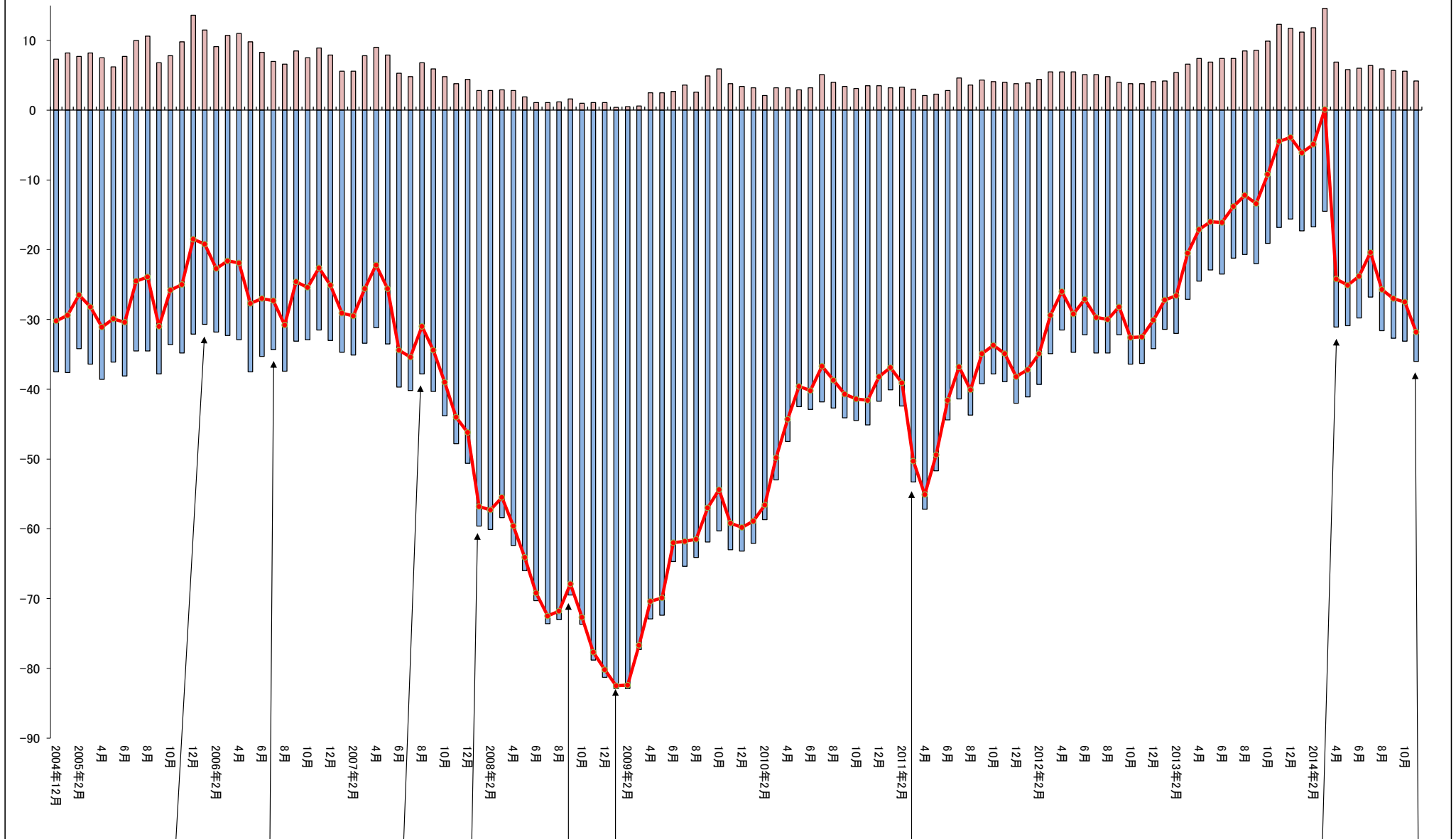
業種	小売業			サービス業		
	10月	11月	前月比	10月	11月	前月比
売上額	▲ 40.2	▲ 39.9	0.3	▲ 21.9	▲ 30.4	▲ 8.5
採算	▲ 42.6	▲ 44.5	▲ 1.9	▲ 28.0	▲ 31.1	▲ 3.1
資金繰り	▲ 35.7	▲ 34.7	1.0	▲ 22.1	▲ 23.1	▲ 1.0
業況	▲ 46.3	▲ 48.1	▲ 1.8	▲ 27.5	▲ 32.1	▲ 4.6

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

小規模企業景気動向調査(月次)

産業全体の業況…過去10年のトレンド…

■ 悪化
■ 好転
● DI



06年01月16日
ライブドア強制捜査

06年07月14日
日銀ゼロ金利政策解除

07年08月09日
BNPパリバ、傘下の3ファンドの償還を一時凍結

08年01月02日
NY原油先物初の100ドル突破

08年09月15日
リーマン破産法適用申請

09年01月
調査開始以来最低数値(-82.5)記録

11年03月
東日本大震災

14年04月
消費税率8%に引上げ

14年/11月
-31.8

小規模企業景気動向調査(11月期)における商工会経営指導員の主なコメント

* コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

1. 景気全般

<改善傾向を示すコメント>

- ・建設業中心に、関連業種の景況感が良い。
全般的に運転資金需要の方が高いが、運送業等で、建設業の好調、農漁業の好調などから物流が増加しているため、来年度、増車等の設備投資を予定している。
(北海道小平町商工会)
- ・常連客等、旅行者の増加により、一部の宿泊業及び飲食店で、利用客の増加が見受けられる。
(長崎県新上五島町商工会)
- ・機械金属関連は好調を維持している。
(長野県佐久市望月商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・消費増税後、消費の回復は悪い。アベノミクスによる景気回復も、地方ではほとんど感じられないのが現状である。
(鹿児島県日置市商工会)
- ・個人消費の回復感乏しく、依然として地域経済は停滞している色合いが強い。
(島根県出雲商工会)
- ・商業は、依然、不況低迷を脱却できずに活気のないままである。消費増税の反動が大きいようで、食料品等をはじめ、売上が回復しない状況が続いている。
(青森県外ヶ浜町商工会)
- ・食料品、建築資材、衣料品等多くの業種で原材料等の価格高騰がみられるものの、価格に充分転嫁できず、利益率の確保に難がある企業が見受けられる。
(岡山県吉備中央町商工会)
- ・円安に伴うコスト増により収益が圧迫され、業況は厳しい状況であり、先行きに対して慎重な見方が広がっている。
(埼玉県鳩山町商工会)

2. 製造業

<改善傾向を示すコメント>

- ・季節素材(おせち材料等)を製造している一部の事業所は繁忙期に入っている。
(静岡県蒲原商工会)
- ・輸出向け生産が好調。自動車関連および重機部品など、全般的に業況は良好。
(福島県大東商工会)
- ・縫製関連はインナーの受注が順調、機械部品関連は輸出関連業種が順調な為、全般的に改善がみられる。
(石川県宝達志水町商工会)
- ・機械部品関連は、消費増税の影響が少なく、受注は安定している。
(鳥取県米子日吉津商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・食品関連は、原材料価格の高騰により利益が圧迫されている。
(新潟県小国町商工会)
- ・金属加工関連は、受注が減少し、また、原材料及び燃料費の上昇から経営が悪化している。
(宮城県丸森町商工会)
- ・水産加工品製造業は、原材料の調達困難と原料価格の高騰により、採算が悪化している。
(青森県大畑町商工会)
- ・菓子関連の製造業は、消費増税の影響が分からないが、消費者が買い控えているため、売上が減少している。今後、お歳暮やクリスマスケーキなどに影響があると思われる。
(大分県九重町商工会)
- ・精密部品・治具関連は、短納期等によりコストの増加が伺われる。
(岐阜県池田町商工会)
- ・円安の影響で、資材価格等のコスト増に悩んでいる事業所が多く見受けられる。
(熊本県芦北町商工会)

3. 建設業

<改善傾向を示すコメント>

- ・公共工事及び地域開発が進んでおり、受注が増加傾向である。
(京都府向日市商工会)
- ・年末に向けての修理やリフォームなどの受注が出てきた。
(香川県さぬき市商工会)
- ・建設関連は、公共工事だけでなく民間の仕事も増えてきた。
(静岡県浜名商工会)
- ・建設・建築とも大きい工事はないが、元請け・下請け工事は動いている(道路拡張等、一部新築工事等)。
(青森県外ヶ浜町商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・建設資材高騰に人手不足が重なり、負のスパイラルに陥る状況となっている。結果として、機会損失により売上が減少している事業所が多々みられる。
(秋田県白神八峰商工会)
- ・原材料不足と原材料高が続き、採算が悪化している。
(佐賀県佐賀市南商工会)
- ・公共工事関連は、原材料費や燃油代、レンタル料の値上がりの他、現場労働者や技術者獲得のため人件費が高騰しており、採算が悪化している。
(青森県大畑町商工会)
- ・建築業は、新築工事が少なく低迷が続いている。
(山形県小国町商工会)
- ・建築関連は、消費増税の影響で受注が大幅に減少している。土木関連もインフラ工事が減ってきている。
(茨城県水戸市内原商工会)

4. 小売業

<改善傾向を示すコメント>

- ・季節の変わり目であったため、衣料品小売は専門店を中心に業況が良い。
(京都府与謝野町商工会)
- ・歳末大売出しの関連で今年も活況である。
(広島県呉広域商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・生活費支出増(消費税増税分・ガソリン高騰分等)により、買い控え傾向にあり、大型スーパー・商店街小売店ともに前年より売上が減少傾向であった。
(富山県富山市南商工会)
- ・大型店やネット販売との競争が激しく、売上高が厳しい状況にある。
(埼玉県鳩山町商工会)
- ・飲食関連の小売業は、仕入価格高騰の影響や買い控えなどもあり、利益率が悪い状況となっている。
(千葉県鴨川市商工会)
- ・衣料品関係の小売店は、11月の気温が平年より高かったため、冬物の衣料品の売上が低迷
(北海道乙部町商工会)
- ・家電関連は、景気低迷と通信販売の影響で、売上が減少傾向である。
(長崎県対馬市商工会)

5. サービス業

<改善傾向を示すコメント>

- ・ホテル旅館業は、紅葉の季節を迎え非常に忙しい状況である。
(茨城県大子町商工会)
- ・11月1日から、(原発事故後)ワカサギ釣り解禁3年目となり、釣り客の宿泊者数が増加している。
(福島県北塩原村商工会)

<悪化傾向を示すコメント>

- ・飲食関連は、夜の宴会が減少傾向にあり非常に厳しい。
(栃木県芳賀町商工会)
- ・飲食関連で、輸入食材の価格が高騰しており経営を圧迫しているという声があった。
(岐阜県中津川北商工会)
- ・クリーニング業は、石油製品や薬剤の値上がり止まらず利益が取れない。
(茨城県境町商工会)
- ・クリーニング業は、消費増税の影響でクリーニングに出す衣類が厳選され、絶対量が減少したと感じる。また、衣類自体が安価になり、傷んだら買えばいいと言う風潮も増している。
(愛知県愛西市商工会)
- ・理美容業で、低価格店との競争などにより厳しい状況になっている。
(佐賀県神崎市商工会)